

議員提出第7号

成人の風疹予防接種に国の助成を求める意見書

吉川市議会会議規則第13条の規定により、上記意見書を別紙のとおり提出する。

平成25年6月14日

提出者 吉川市議会議員 小林 昭子

賛成者 吉川市議会議員 五十嵐 恵千子

〃 遠藤 義法

〃

〃

〃

〃

吉川市議会議長 松 澤 正 様

提案理由 口頭

成人の風疹予防接種に国の助成を求める意見書

全国で昨年の風疹患者が過去5年間で最も多くなった事に続き、本年も流行の拡大が続く中、国立感染症研究所によると、風疹患者は6千人(5月20日現在)を超える事態になっています。その約9割が成人で、20～40代男性が全体の約7割を占めています。成人男性が多いのは、子どもの頃に風疹の予防接種を受けていない事が指摘されています。免疫を十分に持たない妊娠初期の女性が感染すると、生まれてくる赤ちゃんに白内障や難聴、心疾患、発育不全など「先天性風疹症候群(CRS)」と呼ばれる障害が生ずる可能性がある事から、今後出産を迎える世代を中心に全国で成人風疹の予防接種を求める声は切実です。妊婦への感染を防ぐために各地方自治体で独自補助をする施策が広がっています。免疫のない人に予防接種を行い、感染拡大を広域的に抑制することが求められおり、国として成人の風疹予防接種に助成をすることを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年6月14日

埼玉県吉川市議会

提出先

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

厚生労働大臣

財務・金融大臣